

新版 出版契約ハンドブック 目次

第1章 出版契約を理解するために

- 第1節 環境変化に直面する出版界
- 第2節 出版契約の再認識と「新たな信頼関係」

第2章 出版契約のA B C

- 第1節 契約（書）の基本事項
- 第2節 出版契約を結ぶ意義
- 第3節 出版依頼と出版契約
- 第4節 「出版契約」の種類と特徴

第3章 出版契約書ヒナ型を読んでみる

- 著作権法平成26年改正のポイント
- 出版権設定契約書ヒナ型1（紙媒体・電子出版一括設定用）
- 解説 / （別掲）著作物利用料等について /
- 出版契約書ヒナ型2（紙媒体）および出版契約書ヒナ型3（電子配信）の第3条（4）について

第4章 出版契約に関する実務

- 第1節 出版契約で注意すべきこと
出版契約のバリエーション、誰を契約の相手方とすべきかを迷う場合、雑誌の出版契約、権利性の有無が問題となる場合
- 第2節 職務著作
職務著作とは、職務著作の成立要件、署名記事の取り扱い
- 第3節 関連する契約
編集プロダクションとの契約、ゴーストライター行為に関する契約、下請法とその対象範囲
- 第4節 二次出版
二次出版の実務の手続き ほか
- 第5節 二次的利用
出版契約での二次的利用の合意、映像化利用についての注意事項、映像化以外の二次的利用、他言語での翻訳出版

第5章 電子出版で注意すべきこと

- 第1節 紙の出版とは「行使する権利」が違う
複製権と公衆送信権、平成26年改正著作権法の利点を生かそう、ほか
- 第2節 「1号出版権」と「2号出版権」
電子書籍にも出版権設定、出版権設定契約の効用、差し止め請求ができる
- 第3節 電子出版を始めてみよう
同一タイトルは一つの契約で、デジタルデータの作成、デジ

タルデータの権利の帰属、配信には再許諾が必要、配信の期限と義務、権利者への報告と支払い、ほか

第4節 配信事業者との契約

国内の配信事業者の場合、外資の配信事業者の場合、ホールセール・モデルの問題点、著作権者の納得が不可欠

第5節 まだまだある諸問題

出版契約ではカバーできないものも、雑誌の著作権設定も可能、マスターデータの取り扱い、電子書籍に歌詞を使用している場合、ほか

第6節 雑誌の著作権設定契約モデル

権利者の許諾と著作権設定は別、電子雑誌掲載合意書および解説

第6章 掲載許諾と著作物の利用

第1節 他人の作品を使いたい

著作（権）者とは誰か、連絡先を調べる、許諾条件の確定、裁定制度、自由に使える場合、著作権の制限（引用）、ほか

第2節 既発表の文章を利用したい

翻訳文、歌詞、録音物、年表・年譜

第3節 アリモノの図版を使いたい

写真、映画、地図、図形、その他

第4節 他にもイロイロ使いたい

著作権以外のアレコレ、所有者・所蔵者の権利、肖像（権）、商標（権）

第7章 著作権制度を理解する

第1節 基本的な用語の定義

著作物の意味、創作的な表現、保護の対象となる著作物、著作者と著作権者、「発行」と「公表」、ほか

第2節 著作権の権利内容

著作権の支分権、著作者人格権、保護期間、著作権の国際的な保護、ほか

第3節 著作権の制限規定

制限規定の目的、現行法における制限規定

コラム 柔軟な権利制限規定の創設等に関する動き

第4節 出版権

出版権の設定・内容・義務・対抗要件・存続期間、出版権者と侵害対抗措置、ほか

第5節 著作隣接権

著作隣接権者の種類・内容

第6節 権利侵害と罰則

第7節 関連する制度

商標法、その他の知的財産権、不正競争防止法

コラム TPP協定に関連する法改正

保護期間の延長、戦時加算の取り扱い、著作権侵害罪の一部非親告罪化、法定損害賠償制度、法改正施行日

第 8 章 契約上のトラブルと権利侵害

第 1 節 出版契約上のトラブル

当事者間の交渉、中立な場での交渉、裁判手続きと費用、上訴手続

第 2 節 契約違反と著作権侵害

出版契約をめぐる争い、契約違反か著作権侵害か

第 3 節 二重契約

二重契約への対応、出版権に基づく差し止め請求、ほか

第 4 節 デジタル海賊版対策

デジタル海賊版とは、権利行使上の問題

第 5 節 作品の登用、第三者の権利侵害

作品の一部の盗用、作品が第三者の権利を侵害していた場合

付録資料

関係団体名簿

日本音楽著作権協会（JASRAC）著作物使用料規程より第 4 節（出版）

「部分使用」「極小使用」をめぐる確認書

電子出版物における歌詞使用の取り扱いについて

日本文藝家協会著作物使用料規程

著作権関係条約締結状況

出版権に係る登録制度の概要

出版権情報の登録と利用方法

権利者不明等の場合の裁定制度

権利者不明等の場合の裁定制度の見直しについて

著作権者不明等の場合の裁定制度が使いやすくなりました

「出版ADR」について

図書館の障害者サービスにおける著作権法 37 条 3 項に基づく著作物の複製等に関するガイドライン

学校その他の教育機関における著作物の複製に

学校その他の教育機関における著作物等利用に関するフローチャート

読み聞かせ団体等による著作物の利用について

「お話会、読み聞かせ団体等による著作物の利用について」

出版権設定契約書ヒナ型 1（紙媒体・電子出版一括設定用）

出版権設定契約書ヒナ型 2（紙媒体出版設定用）

出版権設定契約書ヒナ型 3（配信型電子出版設定用）

以上